

## 発生動向の概況

夏の感染症が流行しています。咽頭結膜熱(プール熱)は、四国中央及び八幡浜地区を除く全域で増加傾向ですが、特に中予で急増しました。この疾患は、高熱、のどの痛み、結膜炎といった症状を伴う、小児の急性ウイルス感染症で、咳やくしゃみの飛沫感染、接触感染のほかに、プールを介して集団感染することがあります。例年、7~8月にピークを迎えます。プールの衛生管理を徹底し、タオルの共用を避け、うがい・手洗いを励行してください。手足口病は、今治、八幡浜地区で増加傾向です。第25週の患者報告数は126人(定点当たり3.4人)で、過去5年間で最も大きな流行となった平成15年の同時期よりも多くなっています。今後の動向に注意してください。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は、西条地区を除く全域で増加傾向です。第25週の患者報告数は316人(定点当たり8.5人)で、過去5年のピーク時(ピーク時定点当たり平均6.1人)と比較しても多発しています。この疾患は重症化することはほとんどありませんが、のどの痛みから水分がとれず、脱水症状を引き起こすことがあります。水分補給を心がけましょう。

腸管出血性大腸菌感染症(O157)の届出が続いています。この疾患は、通常の食中毒予防で防ぐことができます。食中毒から身を守る3原則『清潔・迅速・温度管理』を守りましょう。調理器具や手指の洗浄・消毒を十分に行い、食品は中心部まで75℃で1分以上加熱してください。特に子供や高齢者は抵抗力が弱いので、生レバーや加熱不十分な食肉を食べないように気をつけましょう。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 2例(全てO157)

五類感染症 : アメーバ赤痢 2例

後天性免疫不全症候群 1例(無症候期)・・・平成20年 累計5例  
30歳代男性、感染経路：同性間性的接触、感染地域：国内  
梅毒 1例(早期顕症期)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	1.4	中予で急増。四国中央及び八幡浜地区を除く全域で増加傾向。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.2	東中予で多発。ほぼ例年どおりの動向で推移している。
手足口病	3.4	今治、八幡浜地区で増加傾向。過去5年の同時期と比べ、最も多発。
ヘルパンギーナ	8.5	西条地区を除く全域で増加。過去5年のピーク時よりも多発している。
流行性耳下腺炎	0.8	横ばいで推移。4月下旬以降、中予及び八幡浜地区の多発が続いている。

解析評価委員のコメントから



咽頭結膜熱 : 結膜炎のないアデノウイルス感染症はみられます。(東予)

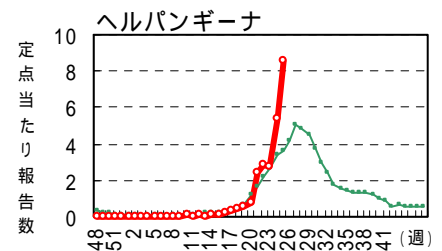
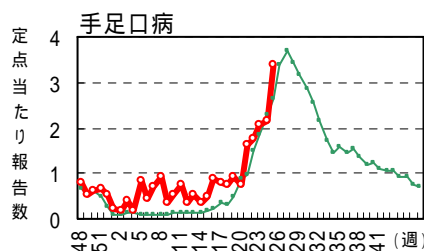
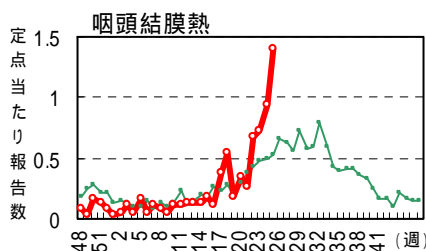
増加しています。アデノウイルス感染症全体が増えているようです。(中予)

手足口病 : まだ多くはないですが、少しずつみられています。(東予)

増加してきました。(中予)

ヘルパンギーナ : 増加しています。(東予、中予、南予)

過去30週の動向 (  : 過去30週の動向、  : 過去10年の平均 )



**病原体検出情報**

第 23 週に松山市で採取された上気道炎の検体からコクサッキーB5 型 (CB-5) が 1 例検出されています。CB-5 は、4 月以降、不明熱、上気道炎、気管支炎の患者から 7 例検出されており、種々の呼吸器感染症の病原体となっています。

感染性胃腸炎では、松山市内の医療機関から搬入された検体からノロウイルス GII が 3 例 (第 22、23、24 週) A 群ロタウイルスが 1 例 (第 23 週) アデノウイルスが 1 例 (第 23 週) 検出されています。細菌性の胃腸炎が多くなって来る時期ですが、依然としてウイルスによる胃腸炎が継続していることから、患者の臨床症状、便の性状等に注意しましょう。

第 23、24 週に松山市で採取された溶レン菌咽頭炎患者検体から A 群溶レン菌がそれぞれ 1 株ずつ検出されています。

過去5週 検出病原体

(5月19日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
21	5/19 ~ 5/25	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
				アデノ	糞 便	2
		下気道炎	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1	
		松 山	百日咳	百日咳菌 (遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	1
22	5/26 ~ 6/1	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
			百日咳	百日咳菌 (遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	3
23	6/2 ~ 6/8	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
				アデノ	糞 便	1
上気道炎	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1			
24	6/9 ~ 6/15	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2008年4月以降採取検体)

検出病原体	2008						合計	
	1	2	3	4	5	6		
コクサッキーB5				5	1	1	7	
インフルAソ連	20	5	1				26	
インフルA香港			3				3	
インフルB		1	3				4	
RS	8	1					9	
ロタ		7	10	16	1	1	35	
ノロ	19	14	18	7	6	2	66	
サボ	3	4	3	1			11	
アデノ			1	1	3	1	6	
アデノ 1	1	1		2			4	
アデノ 2	3		2				5	
アデノ 3					1		1	
アデノ 5					1		1	
単純ヘルペス 1		1	1				2	
ウイルス 計	54	34	42	32	13	5	180	
細菌	下痢原性大腸菌		1				1	
	A群溶レン菌	2	2	4	3	3	2	16
	百日咳菌					5		5
細菌 計	2	3	4	3	8	2	22	

検出病原体	溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	百 日 咳	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	合 計
コクサッキーB5				1	2	4	7
ロタ		18					18
ノロ		15					15
サボ		1					1
アデノ		5					5
アデノ 1				1		1	2
アデノ 3				1			1
アデノ 5				1			1
ウイルス 計		39		4	2	5	50
A群溶レン菌	8						8
百日咳菌			5				5
細菌 計	8		5				13

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 25 週 (2008.6.16 ~ 6.22)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島			
			R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
保健所別	四国中央				1	16		2		3		13										四国中央
	西条			4	7	30	17	12		7	2	6										西条
	今治			5	14	31	9	42	1	5	1	61		6		1						今治
	松山市	1	1	38	34	106	23	38		11	2	131	22	5		-	-	-	-			松山市
	松山			2	26	28	1	7		7	2	28	1									松山
週推移	愛媛県	1	1	52	82	231	63	126	1	35	8	316	31	11	1		2					愛媛県
	1週前		2	35	98	279	64	80	2	33	7	199	17	3	11		2	2				1週前
年齢別	0-5ヶ月					2	1			3	1	3										0
	6-11ヶ月					20	3	8		18		17		1								1-4
	1	1		7	1	31	3	24		12	1	79	2								1	5-9
2			8	2	27	9	30		2		62	5									10-14	
3		1	12	6	23	12	19				67	5	1								15-19	
4			8	10	41	14	21				42	7	1								20-24	
5			6	15	18	10	14	1			16	2									25-29	
6			3	12	16		4				11	4									30-34	
7			4	14	12	3	3			1	5	1									35-39	
8			2	5	7	4	2			1	7	2									40-44	
9				3	10		1				6	3									45-49	
10-14			2	11	20	3					1	1		2							50-54	
15-19											1			1							55-59	
20-29 <sup>4)</sup>				3	4	1					2			2	1						60-64	
30-39														1							65-69	
40-49														1							70-	
50-59														1								
60-69																						
70-79 <sup>5)</sup>																						
80-																						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	5.3		.7		1.0		4.3		-	-							四国中央	
	西条			.7	1.2	5.0	2.8	2.0	1.2	.3	1.0											西条
	今治			1.0	2.8	6.2	1.8	8.4	.2	1.0	.2	12.2		6.0	1.0							今治
	松山市	.1	.1	3.5	3.1	9.6	2.1	3.5		1.0	.2	11.9	2.0	1.7		-	-	-	-			松山市
	松山			.5	6.5	7.0	.3	1.8		1.8	.5	7.0	.3									松山
愛媛県	八幡浜			.5		4.5	1.8	5.3			13.3	2.0							2.0			八幡浜
	宇和島			.3		.5	1.5	1.0		.5	.3	6.0										宇和島
愛媛県	.0	.0	1.4	2.2	6.2	1.7	3.4	.0	.9	.2	8.5	.8	1.4	.2				.3				愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 24 週 (2008.6.9 ~ 6.15)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
患者報告数																				
保健所別	四国中央					12	4		7	1	9	1								四国中央
	西条			2	16	33	16	1	8	2	10			1						西条
	今治	1	1	13	12	5	33	2	5		32	1		4		1			今治	
	松山市		1	15	30	151	19	23		7	2	98	11	3	6	-	-	-	-	松山市
	松山			11	33	38	7	4		1	1	23	3							松山
八幡浜				3	29	8	19		4		11						2		八幡浜	
	宇和島			6	3	4	5		1	1	16	1				1			宇和島	
週推移	愛媛県	2	35	98	279	64	80	2	33	7	199	17	3	11		2	2		愛媛県	
	1週前	2	3	27	93	335	85	76	6	44	15	100	36	1	17		1	2		1週前
	2週前	2		25	93	300	85	65	5	35	16	106	16		15					2週前
	3週前	14	2	10	100	404	95	60	12	48	13	90	25		18		1			3週前
年齢別	0-5ヶ月	2			7	1			1	1	3									0
	6-11ヶ月				6	1	3		22	1	11									1-4
	1		2	1	30	8	18		9		51		1			1				5-9
	2		8	3	28	13	21				38	3				1	2			10-14
	3		5	8	42	13	15	1			39	1								15-19
	4		9	19	37	10	13				27	5	1							20-24
	5		4	18	33	8	6	1		1	19	2								25-29
	6		3	15	23	2	1		1		6	1								30-34
	7		2	17	17	3	2				2	1								35-39
	8			7	8	2	1			1	2	1								40-44
	9		1	3	14	1					1									45-49
	10-14			6	22	2					2		3							50-54
	15-19			1	1															55-59
	20-29 <sup>4)</sup>		1		11						1				2					60-64
	30-39													1	6					65-69
	40-49																			70-
50-59																				
60-69														1						
70-79 <sup>5)</sup>														2						
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				4.0	1.3			2.3	.3	3.0	.3	-	-						四国中央
	西条		.3	2.7	5.5	2.7	.2		1.3	.3	1.7				1.0					西条
	今治	.2	.2	2.6	2.4	1.0	6.6	.4	1.0		6.4	.2			4.0	1.0				今治
	松山市		.1	1.4	2.7	13.7	1.7	2.1		.6	.2	8.9	1.0	1.0	2.0	-	-	-	-	松山市
	松山			2.8	8.3	9.5	1.8	1.0		.3	.3	5.8	.8							松山
八幡浜				.8	7.3	2.0	4.8		1.0		2.8						2.0			八幡浜
	宇和島		1.5	.8	1.0	1.3			.3	.3	4.0	.3				1.0				宇和島
愛媛県		.1	.9	2.6	7.5	1.7	2.2	.1	.9	.2	5.4	.5	.4	1.4		.3	.3			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 第23、24週 (2008.6.2 ~ 6.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
23週	愛媛県	.0	.1	.7	2.5	9.1	2.3	2.1	.2	1.2	.4	2.7	1.0	.1	2.1	.2	.3		
	近畿県	香川県		.6	1.1	4.9	2.3	2.7	.1	.6	.0	1.8	.2						
		徳島県	.0	.4	1.9	4.6	2.0	2.1		.7	.0	.7	.1						
		高知県		.0	.4	1.4	5.8	2.5	.3	.0	.6		2.6	1.7		.7			
	全 国	.1	.0	.7	3.1	6.2	1.9	1.0	.2	.7	.1	.8	.5	.0	.8	.0	.0	.4	.0
	北海道	.4	.1	.9	3.4	2.9	1.8	.1	.2	.4	.1	.0	.1		.9			.1	
	東北	.2	.1	.6	2.9	5.8	2.0	.2	.4	.7	.0	.5	.4	.0	.7	.0		.9	.1
	関東	.1	.0	.5	4.0	6.7	1.8	.3	.2	.7	.1	.6	.5	.0	1.0	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	.1	.0	.9	3.4	7.6	2.1	.9	.4	.5	.1	1.1	.3	.0	.6	.0	.0	.3	.1
	東海	.1	.0	.6	3.0	5.6	1.7	1.2	.1	.7	.1	.7	.7	.0	.2			.3	.1
近畿	.0	.1	.8	2.7	6.8	1.8	1.0	.1	.6	.1	.6	.4		.5	.0	.1	.1	.0	
中国四国	.1	.0	.7	2.3	6.0	2.0	1.6	.2	.7	.2	1.6	.5	.0	1.3	.0	.0	.2		
九州沖縄	.3	.1	.8	2.4	5.9	2.1	3.0	.2	.9	.1	1.7	.8	.1	.8	.0	.1	.3		

(2008.6.11集計)

24週	愛媛県		.1	.9	2.6	7.5	1.7	2.2	.1	.9	.2	5.4	.5	.4	1.4		.3	.3	
	近畿県	香川県	.2	.1	1.0	1.0	4.9	1.0	2.8	.0	.6	.1	2.3	.4		.3			
		徳島県			.7	1.6	3.1	2.2	2.8		.7		1.1	.1		.5			
		高知県			.5	1.1	4.2	3.0	.4	.1	.5		4.3	1.2		1.0			.3
	全 国	.1	.1	.8	2.8	5.6	2.2	1.4	.2	.7	.1	1.2	.4	.0	.7	.0	.0	.4	.0
	北海道	.3	.1	1.0	2.7	2.0	2.1	.2	.1	.4	.1	.1	.1	.0	.8			.1	
	東北	.1	.1	.7	2.6	4.6	2.8	.1	.3	.7	.0	.7	.3	.1	.7			.7	.0
	関東	.0	.0	.8	3.5	6.3	2.6	.6	.3	.8	.1	1.1	.4	.0	1.0	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	.0	.0	1.0	2.7	6.2	2.7	1.4	.2	.7	.1	1.3	.4		.5	.0		.3	.0
	東海	.0	.0	.7	2.8	5.4	1.9	1.9	.1	.7	.1	1.5	.7		.3			.4	.1
近畿	.0	.1	1.0	2.5	5.9	1.9	1.3	.2	.6	.1	.9	.4		.5		.1	.1	.0	
中国四国	.0	.0	.8	2.3	5.3	2.2	1.9	.2	.7	.1	2.2	.3	.0	1.0	.0	.0	.2		
九州沖縄	.3	.1	.9	2.2	5.5	1.8	3.3	.1	.9	.1	1.6	.7		.9	.0	.1	.2	.0	

(2008.6.18集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第23、24週 (2008.6.2 ~ 6.15)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																								
	疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
第23・24週報告数	全 国		608	4	6	132	1	1	2	7	1			7	1					1	1						29	5	2		2	1	34	1	1		24	6		3	14	449				
	四 国	愛 媛 県		8			1															1						1																		
		香 川 県		1																																									1	
		徳 島 県		1			1																																						1	
		高 知 県		7																																								1		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		14					1																						1													45		
		東 北 区		64			1								5											6		1				1							2	1				17		
		関 東 区		195	1	5	26		1		5														6		12	1			1					1			13	3			1	5	250	
		甲 信 越 北 陸 区		25			20									1																1												6		
		東 海 区		84			21	1			1											1							2															3	40	
近 畿 区			92			15			1	1		1										1						8	4														3	65		
中 国 四 国 区			55			13																						2															1	8		
九 州 沖 縄 区		79	3	1	36									1		1											4															2	18			
週 推 移	全 国	24週	294	2	3	87		1	1	3				2						1		1					13	3				1	19					12	3		3	9	206			
	23週	314	2	3	45	1		1	4		1			5		1										16	2	2		2		15	1	1			12	3			5	243				
	22週	330		1	43	2		1						7	2	4					1						10	5	1		2		10				14	2	1	2	7	277				
	21週	350		2	58	3			2		1			9	1						1						10	1			5	2	13				10	3			1	5	236			
2008年累積数	全 国	1	11095	22	117	697	25	16	22	81	6	4	2	1	98	26	13				16	2	3	344		380	99	91	2	69	62	643	34	8		360	38			34	210	9392				
	四 国	愛 媛 県		121		1	16																					3	2				1	5					4	1			1	11		
		香 川 県		62			8																																				1	10		
		徳 島 県		70			2																																				1	3		
		高 知 県		70																																							1	5		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	1	290		4	9	2		9	1	5																8	1	8			1	11								4	7	1302		
		東 北 区		773		7	22			1	9		2	1		42	2						1	1				16	2	4		6	2	7									8	4	6	275
		関 東 区		3921	13	53	112	12	9	7	40		1	1	1	12	12						11	1	1	96		161	27	24	2	22	23	341	22	2			134	9			17	67	5456	
		甲 信 越 北 陸 区		552	4	9	71			1	2					6	2												12	5	3		6	5	15	2							2	13	125	
		東 海 区		1467	1	9	96	3	2	2	6					4	4	1					2						47	8	8		8	7	68	2							4	24	424	
近 畿 区			1719		15	124	6	5	1	14		1			1	3	1					1						92	31	21		13	12	116	6	3						1	32	569		
中 国 四 国 区		924		4	80	1			4					9		5											19	14	9		5	5	37	1								2	28	318		
九 州 沖 縄 区		1449	4	16	183	1		1	5	1				24	3	6					1		1	19			25	11	14		9	7	48	1	2						4	33	923			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2008年1月からの省令改正に伴い、疾病を追加および並び順一部変更しました。

(2008.6.18集計)